

千葉市山之越第1遺跡

—宅地造成に伴う埋蔵文化財調査報告書—

2020

株式会社 拓匠開発
公益財団法人 千葉市教育振興財団

例言

- 1 本書は、千葉市若葉区小倉町 183-1 の一部に所在する山之越第 1 遺跡の宅地造成に伴う発掘調査報告書である。
- 2 発掘調査および整理作業は、株式会社拓匠開発の委託を受け、千葉市教育委員会生涯学習部文化財課の指導のもと公益財団法人千葉市教育振興財団が実施したものである。
- 3 発掘調査の期間・面積・担当者は下記のとおりである。
 - ・確認調査
期間：2017（平成 29）年 4 月 17 日～2017（平成 29）年 4 月 21 日 面積：137 m²/2887.69 m² 担当者：松田光太郎（千葉市埋蔵文化財調査センター）
 - ・本調査
期間：2019（平成 31）年 4 月 9 日～2019（平成 31）年 4 月 19 日 面積：229.5 m² 担当者：小林嵩（公益財団法人千葉市教育振興財団）
- 4 整理および本書の製作・編集は、吉村瑤子・新田浩美・田中葉月・北田典子・岸本高充・廣田哲徳・吉原大河の協力を得て、小林が担当して行った。
- 5 整理期間は、2019（令和元年）年 5 月 7 日～2020（令和 2 年）年 1 月 31 日にかけて、断続的に行った。
- 6 遺構・遺物の撮影は小林が行った。
- 7 出土鉄製品の保存処理業務は株式会社イビソクに委託して行った。
- 8 縄文土器については峰村篤氏（松戸市教育委員会）に教示を受けた。
- 9 本書の執筆は小林・廣田が行い、小林が編集した。
- 10 出土資料・調査記録等は千葉市埋蔵文化財調査センターで保管・管理している。
- 12 発掘調査から報告書刊行まで、下記の諸機関の御指導・御協力を賜った。
千葉市教育委員会生涯学習部文化財課・株式会社拓匠開発

凡例

- 1 本書に掲載した遺構図等の方位は、公共座標の北を基準としている。
- 2 土層及び遺物の色を記号で示してある場合は、農林水産省監修「新版 標準土色帖」による。
- 3 本文中の挿図の縮尺は原則として以下のとおりである。
遺構実測図：1/40・1/60
遺物実測図：土器 1/4・1/3 鉄製品 1/2 石器 1/3
- 4 遺構・遺物の図面は Adobe Systems 社製 Adobe Illustrator で編集作業を行った。
- 5 遺構・遺物写真はデジタルカメラで撮影し、Adobe Systems 社製 Adobe Photoshop で編集作業を行った。
- 6 本文中の遺構の略称は以下のとおりである。
竪穴建物跡：SI 土坑：SK 柱穴：P 焼土跡：SL

目次

例言・凡例

目次

第 1 章 山之越第 1 遺跡の概要	1
1 遺跡の立地と周辺の遺跡	1
2 過去の調査歴	2
3 調査の方法	2
第 2 章 検出した遺構と遺物	3
1 縄文時代	3
2 平安時代	6
3 中・近世	7
4 時期不明	8
第 3 章 まとめ	8
写真図版	
抄録	

表目次

第 1 表 出土遺物集計表	9	第 2 表 出土遺物観察表	10
---------------	---	---------------	----

挿図目次

第1図 遺跡位置図	1	第2図 遺構配置図	2
第3図 第1・2号土坑	3	第4図 第1・2号焼土跡	4
第5図 縄文時代遺構外(1)	4	第6図 縄文時代遺構外(2)	5
第7図 縄文時代遺構外(3)	6	第8図 第1号竪穴建物跡・平安時代遺構外	7
第9図 第1・2号柱穴	8		

写真図版目次

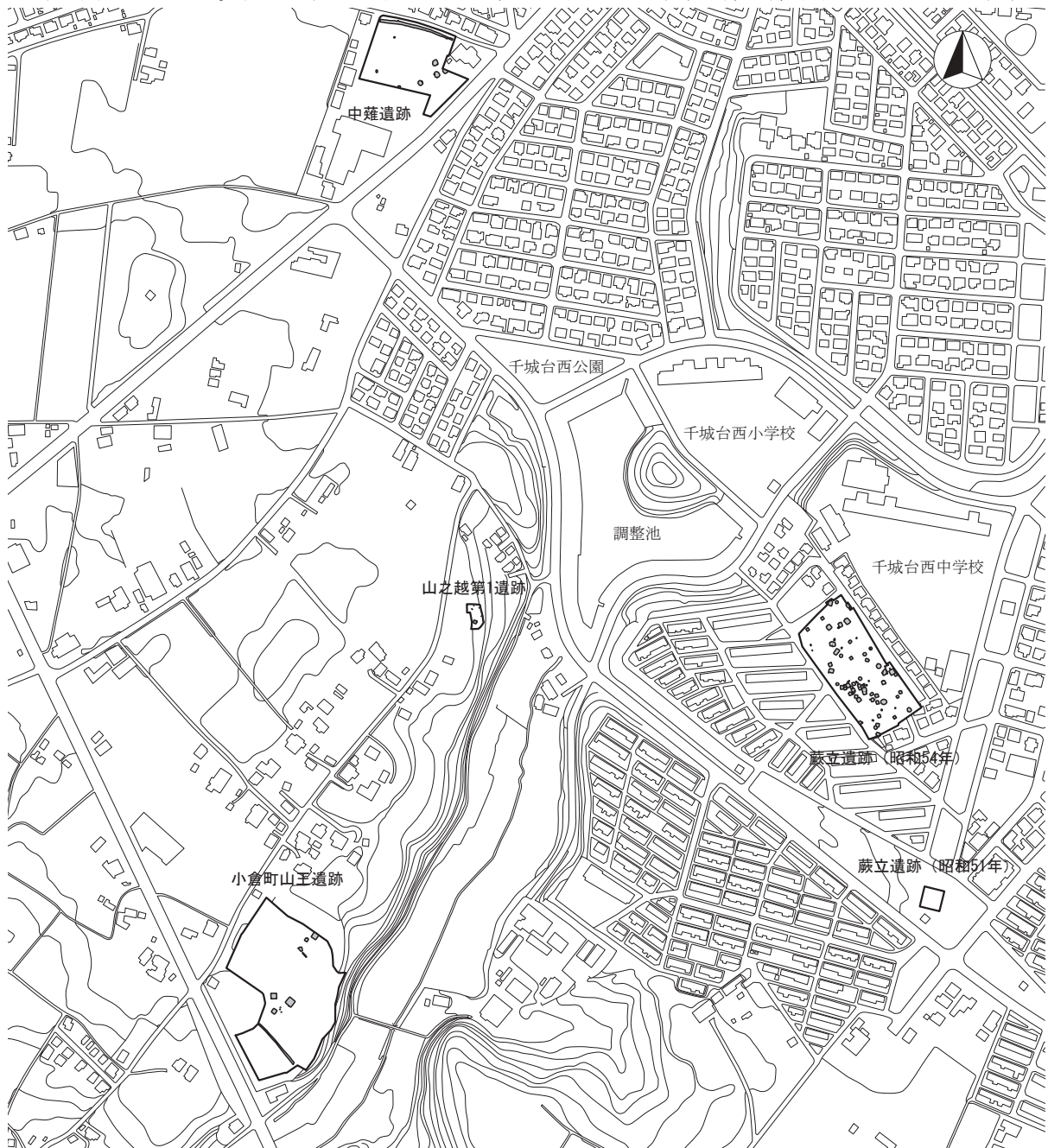
図版1	調査前現況(南西から)、第1号土坑全景(西から)、第2号土坑全景(南から)、第1号焼土跡全景(東から)、第1号焼土跡土層断面(東から)、第2号焼土跡全景(西から)、第2号焼土跡土層断面(西から)、第1号竪穴建物跡全景(西から)
図版2	第1号竪穴建物跡カマド全景(南東から)、第1号竪穴建物跡カマド遺物出土状況(南東から)、第1号竪穴建物跡遺物出土状況1(南東から)、第1号竪穴建物跡遺物出土状況2(西から)、第1号柱穴全景(南から)、第2号柱穴全景(南から)、調査風景、調査終了状況(南西から)
図版3	第1号土坑、第2号土坑、第2号焼土跡、縄文時代遺構外、第1号竪穴建物跡、平安時代遺構外

第1章 山之越第1遺跡の概要

1 遺跡の立地と周辺の遺跡

山之越第1遺跡は、都川の支流の一つである坂月川から分岐した支谷の最奥部の標高約32mを測る台地平坦部から緩斜面地に位置している（第1図）。本遺跡の周辺には多くの遺跡が存在し、旧石器時代～近世までの遺跡が確認されている。

旧石器時代の遺跡としては、京願台遺跡や柳沢遺跡で石器ブロックが検出され、スクレイパーや剥片等が出土している。縄文時代の遺跡としては、同一台地上に中期末葉の集落跡・貝塚である中薙遺



第1図 遺跡位置図 S=1/6000

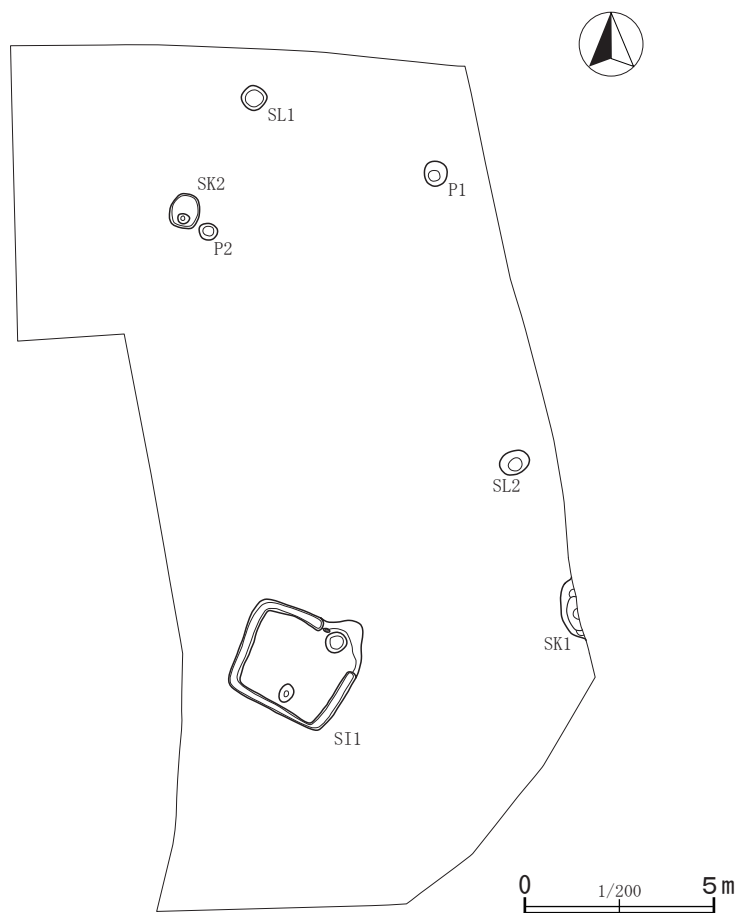
跡があり、東側の谷を挟んだ台地上には、中期前葉の集落跡・貝塚である蕨立遺跡と、さら坊遺跡がある。弥生時代の遺跡としては、近辺には確認されていないが、田向南遺跡で後期の集落跡が検出されている。古墳時代は、同一台地上に中期を中心とした集落跡である小倉町山王遺跡があり、周辺には辺田前古墳群や若郷古墳群などの古墳群も確認されている。古代の遺跡としては、小倉町山王遺跡で平安時代の集落跡が検出され、中近世の遺跡としては田向南遺跡で土坑や溝が検出されている。

2 過去の調査歴

山之越第1遺跡の調査は今回が初めてである。平成29年度に行われた確認調査では本調査と同様、縄文時代早期前葉撚糸文系の土器が多く出土し、少量の阿玉台式や縄文後期の土器が出土している（長原2018）。確認調査の結果を見ると、遺跡範囲内の遺構密度は希薄である。

3 調査の方法

調査区内に基準杭を設定し、遺構平面図作成と遺物の取り上げは、この杭を基準として行った。グリッドは3m単位とし、南北方向は算用数字で、東西方向はアルファベットの大きい文字で表記した。



第2図 遺構配置図

第2章 検出した遺構と遺物

1 縄文時代（第1・2表・第3～7図）

(1) 概要

縄文時代の可能性がある遺構として、土坑2基、焼土跡2基を検出した。遺物の出土が少ないため時期の判断は難しいが、縄文時代早期前葉の可能性がある。また、調査区内から出土した縄文土器も早期前葉の撚糸文系土器（夏島式～稻荷原式）で占められ、生活域となっていた可能性が高い。遺物の総数は集計表（第1表）に記載した。

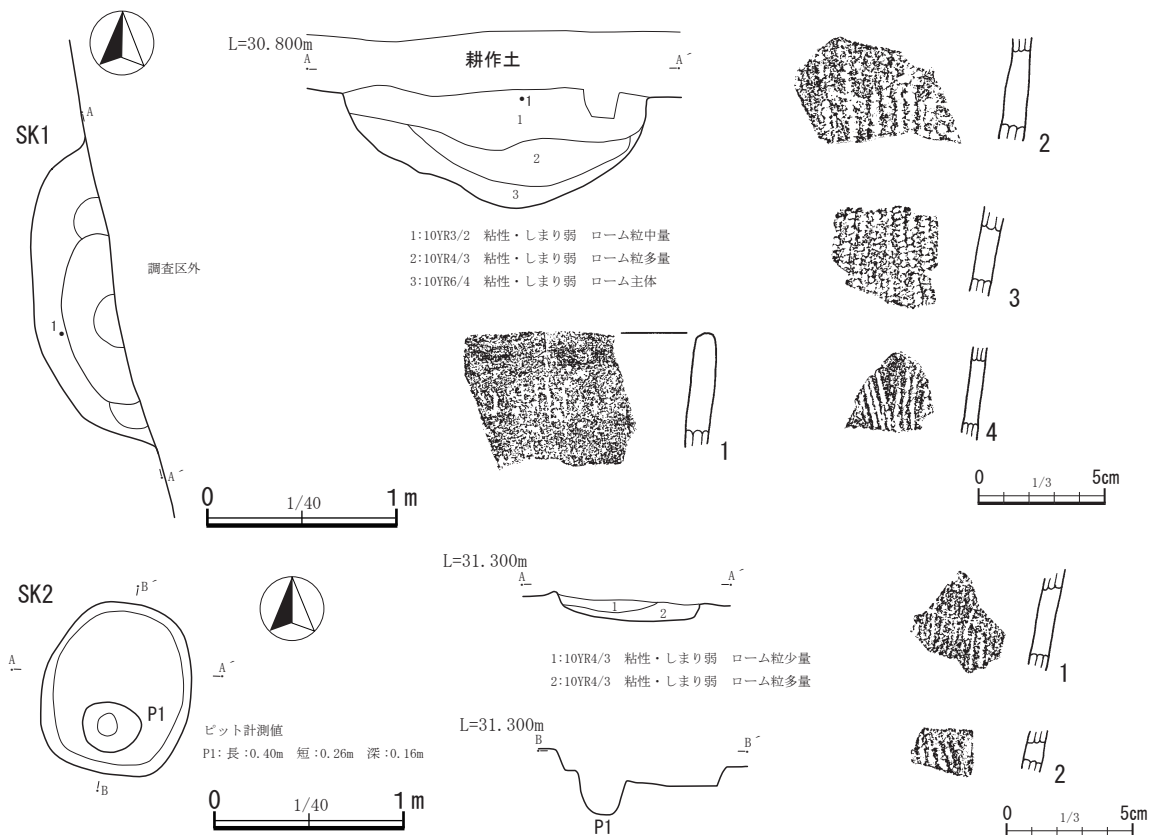
(2) 土坑

第1号土坑

重複関係：なし。一部調査区外。平面形態：楕円形。規模：長軸1.62m、短軸<0.44>m、深さ0.62m。構造：底面に段を持ち、壁は緩やかに立ち上がる。覆土：自然堆積と考えられる。遺物：覆土中から縄文時代早期前葉の土器や礫が少量出土している。時期：出土遺物から、縄文時代早期前葉の可能性がある。

第2号土坑

重複関係：なし。平面形態：楕円形。規模：長軸0.92m、短軸0.78m、深さ0.07m。構造：底面は平坦で、壁は緩やかに立ち上がる。柱穴が1基検出された。覆土：自然堆積と考えられる。遺物：覆土中から縄文時代早期前葉の土器が僅かに出土している。時期：出土遺物から、縄文時代早期前葉の可



第3図 第1・2号土坑

能性がある。

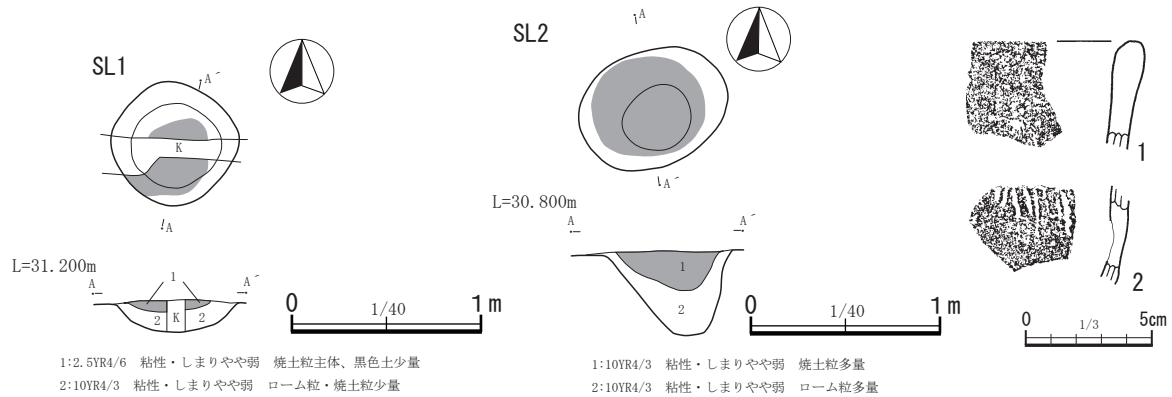
(3) 焼土跡

第1号焼土跡

重複関係：なし。平面形態：円形。規模：長軸0.68m、短軸0.64m、深さ0.13m。構造：底面は平坦で、壁は緩やかに立ち上がる。覆土：1層は焼土粒が主体であり、屋外炉の可能性が高い。遺物：なし。時期：出土遺物はないが、第2号焼土跡に覆土が類似することから、縄文時代早期前葉の可能性はある。

第2号焼土跡

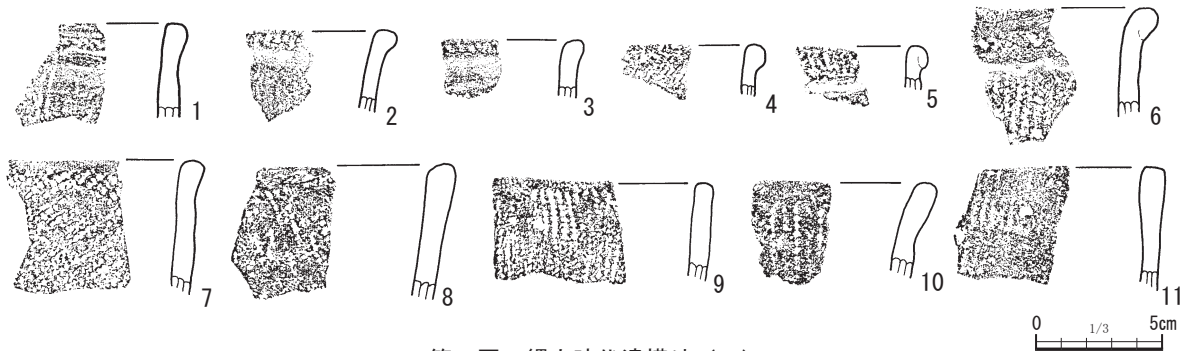
重複関係：なし。平面形態：円形。規模：長軸0.80m、短軸0.62m、深さ0.43m。構造：底面は平坦で、壁は緩やかに立ち上がる。覆土：1層は焼土粒が多量に含まれており、屋外炉の可能性はある。遺物：覆土中から縄文時代早期前葉の土器が僅かに出土している。時期：出土遺物から、縄文時代早期前葉の可能性はある。



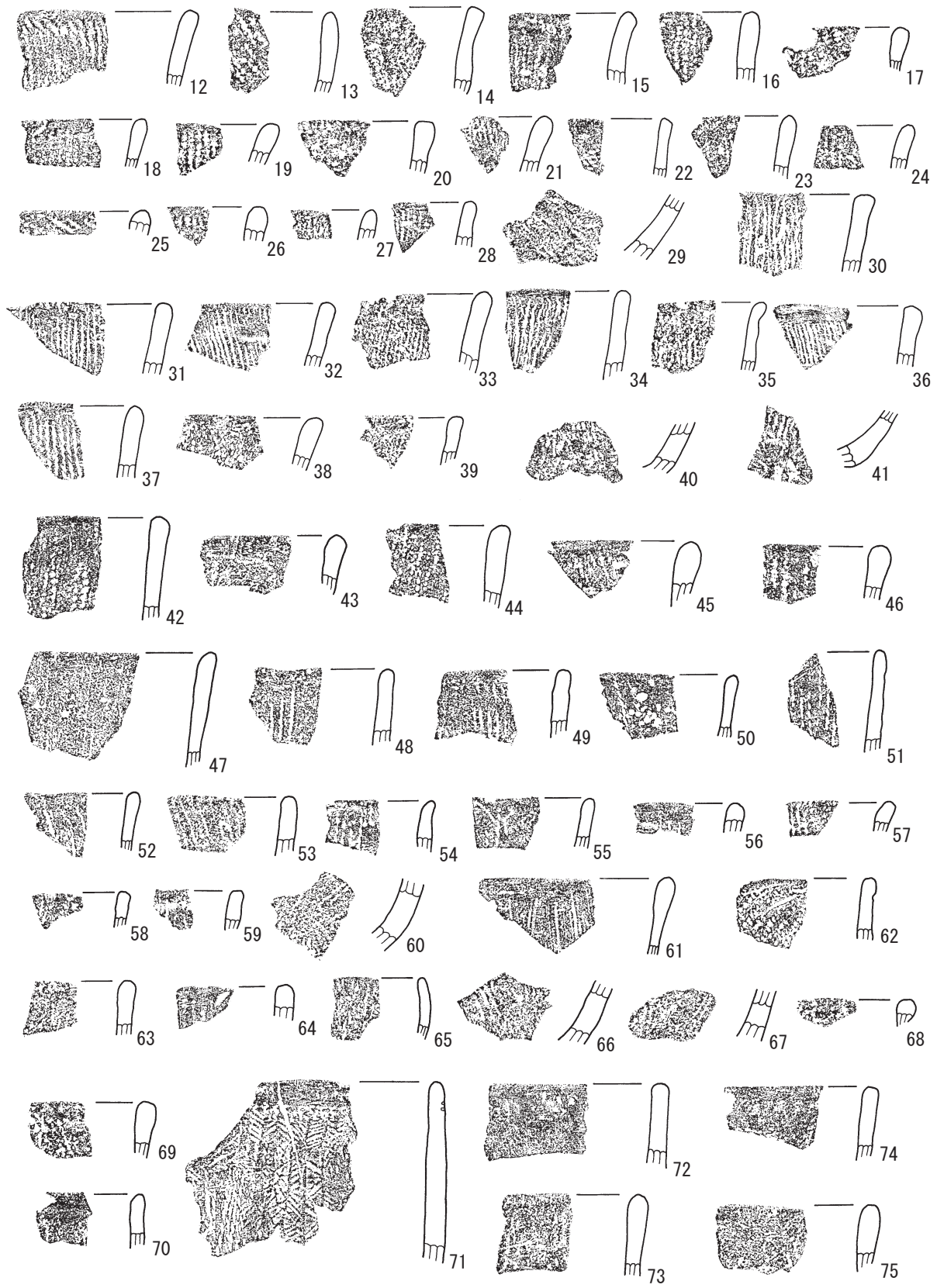
第4図 第1・2号焼土跡

(4) 遺構外出土遺物

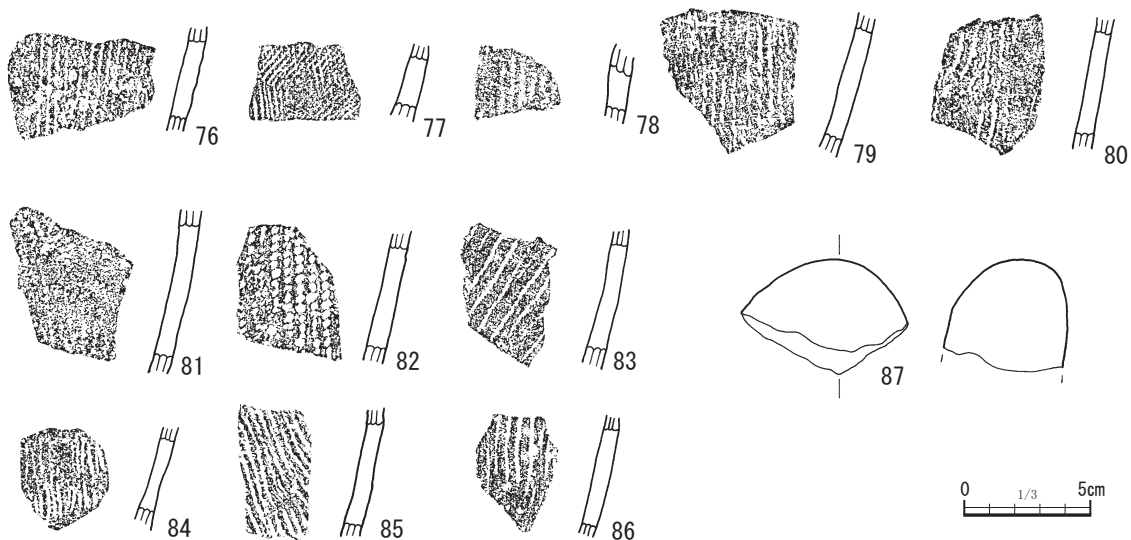
本調査で検出された縄文時代の可能性のある遺構は土坑2基、焼土跡2基だが、他時期の遺構覆土及び調査区内から縄文土器が比較的多く検出されている。土器の時期は縄文時代早期前葉（夏島式～稲荷原式）ではほぼ占められ、1点ではあるが押型文土器が検出された。確認調査では阿玉台式、後期の土器が出土したとされるが、本調査では検出されなかった。また、土器以外の遺物としては磨石類が1点出土している。小礫が比較的多く出土し、一部被熱しているものがある。遺物の総数は集計表(第1表)に記載した。時期不明だが、魚骨も1点出土している。



第5図 縄文時代遺構外(1)



第6図 縄文時代遺構外(2)



第7図 縄文時代遺構外 (3)

2 平安時代 (第1・2表・第8図)

(1) 概要

平安時代の竪穴建物跡が1軒検出された。遺物の総数は集計表 (第1表) に記載した。

(2) 竪穴建物跡

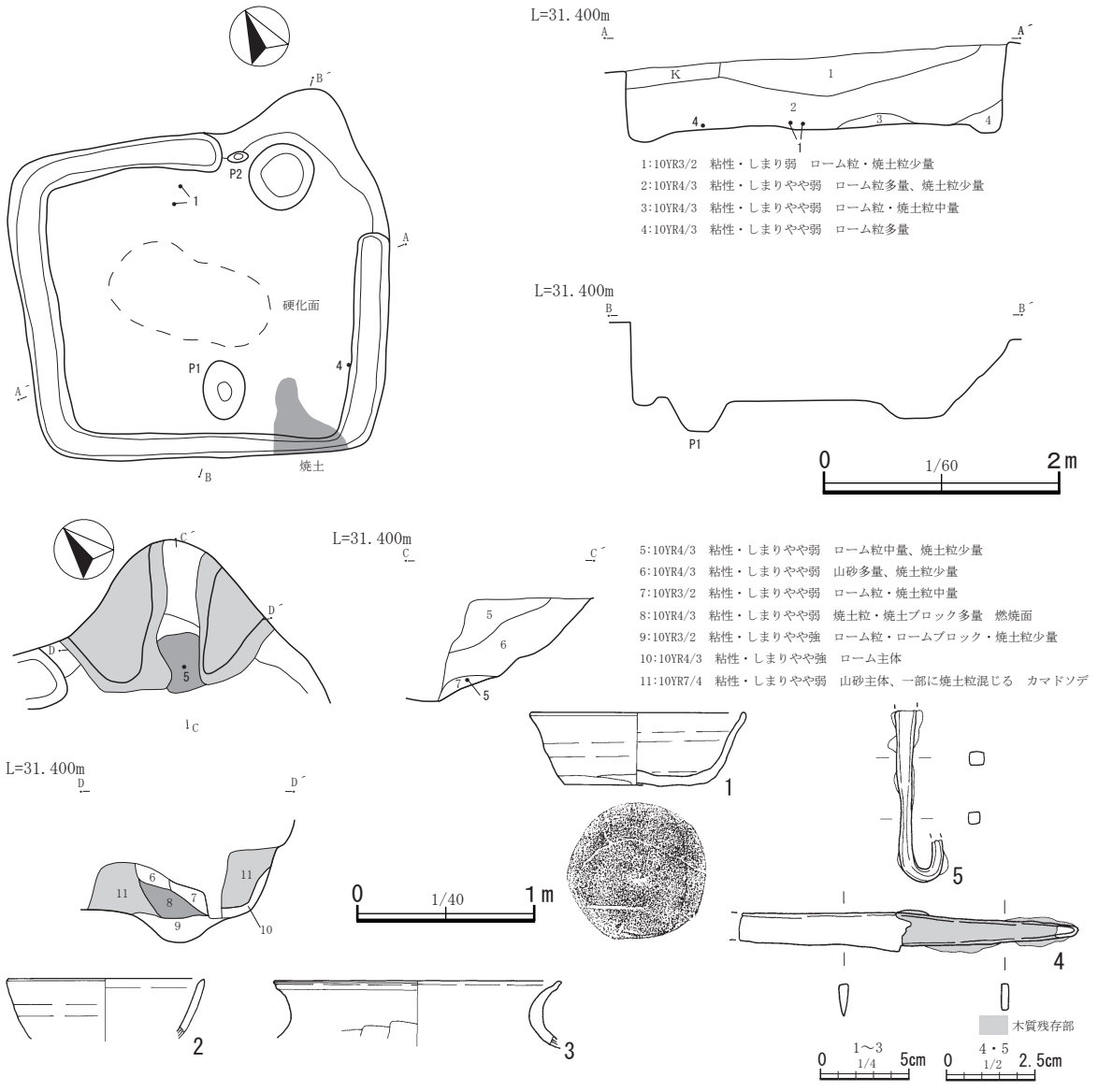
第1号竪穴建物跡 (第1・2表、第8図)

重複関係：なし。平面形態：方形。規模：長軸 3.08m、短軸 3.06m、深さ 0.48m。主軸方位：N-21°-E。構造：床面はほぼ平坦で、壁は垂直気味に立ち上がる。床面は貼床であり、中央が部分的に硬化していた。柱穴が2基検出され、壁溝は全周し、幅 0.32m、深さ 0.1m を測る。カマドが北東隅から検出され、天井部は残存せず、ソデが一部残存していた。覆土：覆土2層はローム粒を多量に含み人為的な埋め戻しと考えられる。1層は自然堆積であり、人為的な埋め戻しの後、自然堆積で埋没したと考えられる。また、覆土下層からは焼土が部分的に検出され、投棄されたものと考えられる。遺物：遺物の出土はごく僅かである。第8図1の坏はカマド西側床面に置かれた状態で出土しており、祭祀に伴うものと考えられる。第8図4の刀子は南東隅の床面から、第8図5の鉄鏃はカマドの燃焼面から出土している。カマド内の焼土サンプル内からは焼成粘土塊が53点出土した。時期：土師器坏・甕の形態から平安時代。

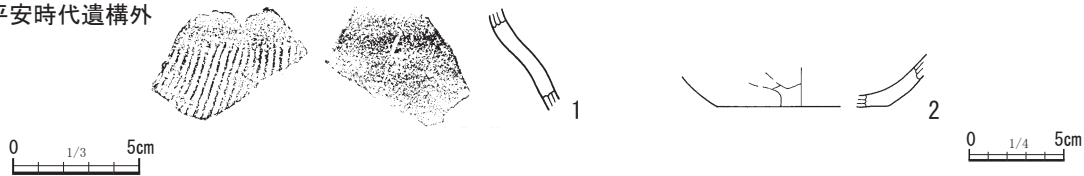
(3) 遺構外出土遺物

本調査で検出された平安時代の遺構以外に、調査区内から土器が僅かに出土している。遺物の総数は集計表 (第1表) に記載した。

SI1



平安時代遺構外



第8図 第1号竪穴建物跡・平安時代遺構外

3 中・近世 (第1表)

(1) 概要

遺構は検出されなかったが、調査区内から中・近世の遺物が1点出土している。

(2) 遺構外出土遺物

調査区内から中・近世の碗・鉢類が1点出土している。

4 時期不明（第1表・第9図）

（1）概要

形態及び出土遺物からは時期が特定できなかった遺構を時期不明として記載する。各遺構の遺物の総数は集計表（第1表）に記載した。

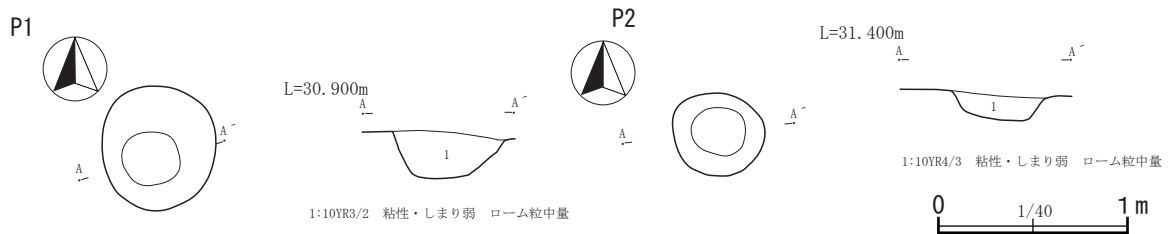
（2）柱穴

第1号柱穴

重複関係：なし。平面形態：円形。規模：長軸 0.66m、短軸 0.60m、深さ 0.25m。構造：底面は平坦で、壁は緩やかに立ち上がる。覆土：自然堆積と考えられる。遺物：なし。時期：不明。

第2号柱穴

重複関係：なし。平面形態：円形。規模：長軸 0.49m、短軸 0.45m、深さ 0.12m。構造：底面は平坦で、壁は緩やかに立ち上がる。覆土：自然堆積と考えられる。遺物：なし。時期：不明。



第9図 第1・2号柱穴

第3章 まとめ

1 縄文時代

縄文時代の可能性がある遺構として土坑2基、焼土跡2基が検出された。遺構外からも縄文時代の土器・石器が出土し、時期は縄文時代早期前葉（夏島式～稻荷原式）で占められ、1点ではあるが押型文土器が出土している。市内では類例が少なく、特筆される。確認調査では阿玉台式・後期の土器が検出されているが、本調査では出土しなかった。周辺遺跡である小倉町山王遺跡でも縄文時代早期前葉の土器が出土し、遺構は明確ではないが縄文時代早期前葉において生活域となっていたと考えられる。

2 平安時代

平安時代の竪穴建物跡が1軒検出された。周辺では小倉町山王遺跡で平安時代の小規模な集落跡が確認されているが、遺構の密度は薄く、小規模な集落が支谷沿いに展開していた可能性がある。

3 中・近世

遺物が1点検出されたのみであり、土地利用の痕跡は希薄である。

遺跡全体として各時代を通して遺構の密度は希薄であり、積極的な土地利用はなされなかったようである。今回の調査は限られた範囲の調査ではあったが、当台地上の土地利用と周辺遺跡との関係を考える上で貴重な成果を得ることができた。

参考文献

- 今泉潔ほか 1986 『千葉市中薙遺跡－千葉東署建設に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書－』 千葉県警察本部
 岡崎文喜ほか 1982 『遺跡研究論集Ⅱ－蕨立遺跡を中心とした縄文時代中期初頭集落址の研究－』 遺跡研究会
 武田宗久ほか 1977 『蕨立遺跡－千葉市における北総線No. 65 鉄塔建替工事に伴う埋蔵文化財調査報告書－』 蕨立遺跡発掘調査団・東京電力株式会社千葉支店
 田中裕 2002 「2. 土器編年」 『千葉市鷺谷津遺跡－都市整備基盤公団千葉寺地区埋蔵文化財発掘調査報告書Ⅲ－』 (『千葉県文化財センター調査報告書』第422集) 都市整備基盤公団千葉地域支社・財団法人千葉県文化財センター
 長原亘 2018 『埋蔵文化財調査(市内遺跡) 報告書－平成29年度－』 千葉市埋蔵文化財調査センター
 花嶋興一編 1984 『千葉県千葉市 小倉町山王遺跡発掘調査報告書』 千葉市遺跡調査会
 山口典子ほか 1986 『千葉都市モノレール関係埋蔵文化財発掘調査報告書』 千葉県都市部モノレール建設課

第1表 出土遺物集計表

遺構名			建物跡		土坑				柱穴				屋外炉				調査区		総計
			1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2			
残存			個体	破片	個体	破片	個体	破片	個体	破片	個体	破片	個体	破片	個体	破片	個体	破片	
縄文	土器	井草Ⅱ式															7	7	
		夏島式:縄文			2													24	26
		夏島式:捺糸文			1													12	13
		夏島式:絡糸条痕																1	1
		稲荷台式:縄文																5	5
		稲荷台式:捺糸文			1									1				15	17
		花輪台Ⅰ式併行:押型文																1	1
		井草式~夏島式:縄文					1												1
		井草式~夏島式:捺糸文					1												1
		夏島式~稲荷台式:縄文		17											1			155	173
		夏島式~稲荷台式:捺糸文		20	1										6			297	324
		夏島式~稲荷台式:無文		44	4	1									6			563	618
		稲荷台式~稲荷原式:縄文													1				1
		稲荷台式~稲荷原式:捺糸文																3	3
	石器	磨石類														1		1	
平安	土師器	坏	1	3													4	8	
		甕		1													4	5	
		甕・甔		22													4	26	
	須恵器	坏		1															1
		土製品	支脚	1															1
	鉄器	刀子	1																1
		鉄鎌	1																1
		焼成粘土塊	57															57	
中近世	陶磁器	碗・鉢類															1	1	
		礫	3		5												111	119	
		時期不明土器		5													62	67	
		総計	64	113	5	9	0	3	0	0	0	0	0	0	0	15	112	1158	1479

第2表 出土遺物観察表

第1号土坑

1	縄文土器 深鉢	- - <4.5>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。全体的に摩耗している。稲荷台式。	白色粒微量、 石英中量。	外面：10YR7/4 内面：10YR6/2	良好
2	縄文土器 深鉢	- - <4.3>	胴部片。内面ナデ。外面単節縄文 (RL)。夏島式。	白色粒微量、 石英中量。	外面：10YR7/4 内面：10YR7/4	良好
3	縄文土器 深鉢	- - <3.6>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面単節縄文 (RL)。夏島式。	白色粒微量、 石英中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
4	縄文土器 深鉢	- - <3.9>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (L)。夏島式。	石英・白色粒 微量、 石英中量。	外面：5YR4/4 内面：5YR4/4	良好

第2号土坑

1	縄文土器 深鉢	- - <4.2>	胴部片。内面摩耗。外面無節 (R)。井草式～夏島式。	白色粒少量、 石英中量。	外面：5YR4/4 内面：5YR4/4	良好
2	縄文土器 深鉢	- - <1.8>	胴部片。内面摩耗。外面単節 (RL)。井草式～夏島式。	礫微量、石 英・白色粒中 量。	外面：7.5YR6/6 内面：10YR7/4	良好

第2号焼土跡

1	縄文土器 深鉢	- - <4.3>	口縁部片。内面摩耗。外面に縄文が施文されるが摩耗により不明瞭。稲荷台式新～稲荷原式古。	石英・礫微 量、白色粒多 量。	外面：10YR6/4 内面：10YR5/4	良好
2	縄文土器 深鉢	- - <4.0>	胴部片。内面ヘラケズリ。一部剥落。外面撚糸文 (R)。稲荷台式。	白色粒少量、 石英中量。	外面：7.5YR6/6 内面：10YR6/4	良好

縄文時代遺構外出土遺物

1	縄文土器 深鉢	- - <3.7>	口縁部片。内面摩耗。外面無節 (R)。井草Ⅱ式。SI1出土。	石英・白色粒 中量。	外面：7.5YR5/6 内面：7.5YR5/6	良好
2	縄文土器 深鉢	- - <3.3>	口縁部片。内面摩耗。外面に縄文が施文されるが摩耗により不明瞭。井草Ⅱ式。調査区出土。	礫微量、石 英・白色粒少 量。	外面：7.5YR5/4 内面：7.5YR5/6	良好
3	縄文土器 深鉢	- - <2.2>	口縁部片。内面剥落。外面に縄文が施文されるが摩耗により不明瞭。井草Ⅱ式。調査区出土。	石英・白色粒 微量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
4	縄文土器 深鉢	- - <3.6>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面無節 (R)。井草Ⅱ式。調査区出土。	石英・白色粒 少量。	外面：7.5YR6/4 内面：10YR6/4	良好
5	縄文土器 深鉢	- - <1.8>	口縁部片。内面摩耗。外面無節 (R)。口唇部に輪積痕が残る。井草Ⅱ式。調査区出土。	礫微量、石 英・白色粒少 量。	外面：7.5YR4/6 内面：7.5YR4/6	良好
6	縄文土器 深鉢	- - <4.3>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (RL)。口唇部に輪積痕が残る。井草Ⅱ式。調査区出土。	礫・石英・白 色粒中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
7	縄文土器 深鉢	- - <5.4>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (LR)。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒 中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
8	縄文土器 深鉢	- - <5.5>	口縁部片。内面摩耗。外面に縄文が施文されるが摩耗により不明瞭。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒 少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
9	縄文土器 深鉢	- - <3.9>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (LR)。夏島式。調査区出土。	礫微量、石 英・白色粒少 量。	外面：10YR7/4 内面：10YR7/4	良好
10	縄文土器 深鉢	- - <3.7>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (LR)。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒 微量。	外面：7.5YR6/6 内面：7.5YR6/6	良好
11	縄文土器 深鉢	- - <4.9>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面無節 (R)。一部ケズリにより消える。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒 少量。	外面：2.5Y4/1 内面：2.5Y5/2	良好
12	縄文土器 深鉢	- - <3.9>	口縁部片。内面摩耗。外面無節 (R)。夏島式。調査区出土。	礫微量、石 英・白色粒少 量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
13	縄文土器 深鉢	- - <4.3>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (RL)。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒 微量。	外面：10YR7/3 内面：10YR7/3	良好

14	縄文土器 深鉢	- - <4.6>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面に縄文が施文されるが摩耗により不明瞭。夏島式。調査区出土。	赤褐色粒微量、石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
15	縄文土器 深鉢	- - <3.7>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面無節（R）。夏島式。SI1出土。	石英・白色粒微量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
16	縄文土器 深鉢	- - <3.7>	口縁部片。内面摩耗。外面無節（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：10YR4/1 内面：10YR4/2	良好
17	縄文土器 深鉢	- - <2.2>	口縁部片。内面摩耗。外面に縄文が施文されるが摩耗により不明瞭。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：10YR5/4 内面：10YR6/4	良好
18	縄文土器 深鉢	- - <2.5>	口縁部片。内面摩耗。外面無節（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
19	縄文土器 深鉢	- - <2.1>	口縁部片。内面摩耗。外面無節（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒微量、礫多量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
20	縄文土器 深鉢	- - <2.7>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節（RL）。夏島式。調査区出土。	礫微量、石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
21	縄文土器 深鉢	- - <2.8>	口縁部片。内面剥落。外面無節（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒少量、礫中量。	外面：10YR5/4 内面：10YR5/4	良好
22	縄文土器 深鉢	- - <3.1>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節（LR）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒微量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
23	縄文土器 深鉢	- - <3.3>	口縁部片。内面摩耗。外面単節（LR）夏島式。SI1出土。	石英・白色粒微量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
24	縄文土器 深鉢	- - <2.2>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面に縄文が施文されるが摩耗により不明瞭。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒微量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
25	縄文土器 深鉢	- - <1.3>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面無節（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒微量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
26	縄文土器 深鉢	- - <1.8>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面無節（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：5YR4/4 内面：5YR4/4	良好
27	縄文土器 深鉢	- - <1.5>	口縁部片。内面摩耗。外面無節（R）。夏島式。SI1出土。	石英・白色粒少量。	外面：5YR4/4 内面：5YR4/3	良好
28	縄文土器 深鉢	- - <2.4>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節（LR）。夏島式。SI1出土。	赤褐色粒微量、石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：7.5YR5/4	良好
29	縄文土器 深鉢	- - <3.4>	底部片。内面ナデ。外面に縄文が施文されるが摩耗により不明瞭。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR4/1	良好
30	縄文土器 深鉢	- - <4.0>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文（R）。夏島式。SI1出土。	礫微量、石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
31	縄文土器 深鉢	- - <3.7>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒微量。	外面：10YR7/4 内面：10YR7/4	良好
32	縄文土器 深鉢	- - <3.3>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：10YR5/4 内面：10YR5/4	良好
33	縄文土器 深鉢	- - <4.0>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒微量。	外面：10YR7/4 内面：10YR7/4	良好
34	縄文土器 深鉢	- - <4.5>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文（R）。夏島式。調査区出土。	赤褐色粒微量、石英・白色粒少量。	外面：7.5YR5/4 内面：10YR6/4	良好
35	縄文土器 深鉢	- - <3.6>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：7.5YR6/6 内面：7.5YR6/6	良好
36	縄文土器 深鉢	- - <3.1>	口縁部片。内面摩耗。外面撚糸文（R）。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒微量。	外面：7.5YR4/1 内面：10YR6/4	良好

37	縄文土器 深鉢	- - <3.7>	口縁部片。内面摩耗。外面撚糸文 (R)。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒 少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
38	縄文土器 深鉢	- - <2.7>	口縁部片。内面ナデ。外面撚糸文 (L)。夏島式。調査区出土。	礫微量、石 英・白色粒中 量。	外面：7.5YR5/4 内面：7.5YR5/4	良好
39	縄文土器 深鉢	- - <2.4>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文が施文されるが摩耗により 不明瞭。夏島式。調査区出土。	礫・石英・白 色粒微量。	外面：10YR5/8 内面：10YR5/8	良好
40	縄文土器 深鉢	- - <2.5>	底部片。内面剥落。外面撚糸文が施文されるが摩耗により不明瞭。 夏島式。調査区出土。	石英・白色粒 少量。	外面：10YR5/8 内面：10YR5/3	良好
41	縄文土器 深鉢	- - <3.0>	底部片。内面剥落。外面撚糸文 (R)。夏島式。調査区出土。	石英・白色粒 少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
42	縄文土器 深鉢	- - <5.2>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (LR)。稻荷台式。調査区出 土。	石英・白色粒 少量。	外面：10YR7/4 内面：10YR4/1	良好
43	縄文土器 深鉢	- - <3.1>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面に縄文が施文されるが摩耗により 不明瞭。稻荷台式。調査区出土。	礫・石英・白 色粒中量。	外面：7.5YR6/6 内面：7.5YR5/4	良好
44	縄文土器 深鉢	- - <4.3>	口縁部片。内面ナデ。外面単節 (LR)。稻荷台式。調査区出土。	石英・白色粒 少量。	外面：7.5YR5/1 内面：7.5YR4/1	良好
45	縄文土器 深鉢	- - <3.4>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面に縄文が施文されるが摩耗により 不明瞭。稻荷台式。調査区出土。	礫・石英・白 色粒少量。	外面：10YR7/4 内面：10YR7/4	良好
46	縄文土器 深鉢	- - <2.7>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面無節 (L)。稻荷台式。調査区出 土。	石英・白色粒 少量。	外面：7.5YR5/4 内面：7.5YR5/4	良好
47	縄文土器 深鉢	- - <5.8>	口縁部片。内面ナデ。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。SI1出土。	礫・石英・白 色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
48	縄文土器 深鉢	- - <3.9>	口縁部片。内面ナデ。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。調査区出土。	礫微量、石 英・白色粒少 量。	外面：10YR6/4 内面：7.5YR5/4	良好
49	縄文土器 深鉢	- - <3.4>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文が施文されるが摩耗により 不明瞭。稻荷台式。調査区出土。	石英・白色粒 微量。	外面：10YR6/4 内面：7.5YR6/6	良好
50	縄文土器 深鉢	- - <3.3>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。調査区出 土。	石英・白色粒 微量。	外面：10YR6/3 内面：10YR6/4	良好
51	縄文土器 深鉢	- - <5.1>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。調査区出 土。	礫・白色粒少 量、石英中 量。	外面：10YR7/4 内面：10YR5/3	良好
52	縄文土器 深鉢	- - <3.0>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。SI1出 土。	石英・白色粒 少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/3	良好
53	縄文土器 深鉢	- - <3.0>	口縁部片。内面剥落。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。SI1出土。	石英・白色粒 微量。	外面：10YR7/4 内面：10YR7/4	良好
54	縄文土器 深鉢	- - <2.7>	口縁部片。内面剥落。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。SI1出土。	石英・白色粒 微量。	外面：7.5YR5/8 内面：7.5YR5/8	良好
55	縄文土器 深鉢	- - <2.5>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。調査区出 土。	石英・白色粒 微量。	外面：7.5YR6/6 内面：7.5YR5/6	良好
56	縄文土器 深鉢	- - <1.5>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。調査区出 土。	白色粒少量、 石英中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
57	縄文土器 深鉢	- - <1.5>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (L)。稻荷台式。調査区出 土。	石英・白色粒 微量。	外面：10YR6/3 内面：10YR5/1	良好
58	縄文土器 深鉢	- - <1.8>	口縁部片。内面ナデ。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。調査区出土。	石英・白色粒 微量。	外面：10YR7/4 内面：10YR7/4	良好
59	縄文土器 深鉢	- - <1.9>	口縁部片。内面剥落。外面撚糸文 (R)。稻荷台式。調査区出土。	石英・白色粒 中量。	外面：7.5YR5/6 内面：10YR6/4	良好

60	縄文土器 深鉢	- - <3.6>	底部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (L)。稲荷台式。調査区出土。	礫・白色粒少量、石英中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR5/2	良好
61	縄文土器 深鉢	- - <4.0>	口縁部片。内面剥落。外面絡条体条痕。夏島式。調査区出土。	白色粒少量、石英多量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
62	縄文土器 深鉢	- - <3.1>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (LR) を施文後に斜沈線が施される。夏島式か。調査区出土。	白色粒少量、石英多量。	外面：5YR5/6 内面：5YR5/6	良好
63	縄文土器 深鉢	- - <2.7>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (RL)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
64	縄文土器 深鉢	- - <1.8>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面無節 (R)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	石英・白色粒中量。	外面：10YR4/1 内面：10YR4/1	良好
65	縄文土器 深鉢	- - <3.1>	口縁部片。内面摩耗。外面撚糸文が施文されるが摩耗により不明瞭。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：10YR7/4 内面：2.5Y5/2	良好
66	縄文土器 深鉢	- - <3.3>	底部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫・白色粒少量、石英中量。	外面：7.5YR6/6 内面：10YR6/4	良好
67	縄文土器 深鉢	- - <2.7>	底部片。内面剥落。外面撚糸文 (R)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫微量、白色粒少量、石英中量。	外面：7.5YR6/6 内面：10YR6/4	良好
68	縄文土器 深鉢	- - <1.3>	口縁部片。内面剥落。外面原体不明の縄文が施文される。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	石英・白色粒中量。	外面：10YR5/4 内面：10YR5/4	良好
69	縄文土器 深鉢	- - <2.8>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文が施文されるが摩耗により不明瞭。稲荷台式新～稲荷原式古。調査区出土。	石英・白色粒中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
70	縄文土器 深鉢	- - <2.8>	口縁部片。内面剥落。外面撚糸文 (R)。稲荷台式新～稲荷原式古。S11出土。	石英・白色粒中量。	外面：10YR7/4 内面：10YR6/4	良好
71	縄文土器 深鉢	- - <9.4>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面口縁部を無文とし、直下を竹管状工具による刺突で区画、下部は押型文と撚糸文 (R) を施文する。花輪台 I 式併行。調査区出土。	礫・赤褐色粒微量、石英・白色粒中量。	外面：10YR4/3 内面：7.5YR5/6	良好
72	縄文土器 深鉢	- - <4.3>	口縁部片。内面摩耗。外面ナデ。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
73	縄文土器 深鉢	- - <4.2>	口縁部片。内外面共に摩耗している。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫微量、石英・白色粒中量。	外面：10YR6/6 内面：10YR5/8	良好
74	縄文土器 深鉢	- - <3.7>	口縁部片。内面ヘラケズリ。外面ナデ。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫微量、石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
75	縄文土器 深鉢	- - <3.4>	口縁部片。内外面ヘラケズリ。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫・石英・白色粒少量。	外面：10YR5/4 内面：10YR5/3	良好
76	縄文土器 深鉢	- - <4.2>	胴部片。内面剥落。外面撚糸文 (R)。稲荷台式。調査区出土。	礫・石英・白色粒中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
77	縄文土器 深鉢	- - <3.1>	胴部片。内面ナデ。外面撚糸文 (R) を異方向施文。稲荷台式～稲荷原式。調査区出土。	石英・白色粒微量。	外面：7.5YR5/4 内面：7.5YR5/4	良好
78	縄文土器 深鉢	- - <3.3>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面単節 (RL)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫微量、石英・白色粒少量。	外面：7.5YR6/6 内面：10YR6/4	良好
79	縄文土器 深鉢	- - <5.8>	胴部片。内面摩耗。外面撚糸文 (R)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	赤褐色粒微量、白色粒少量、石英中量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
80	縄文土器 深鉢	- - <5.2>	胴部片。内面摩耗。外面撚糸文 (R)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫・石英・白色粒少量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
81	縄文土器 深鉢	- - <6.6>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文が施文されるが摩耗により不明瞭。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫・白色粒少量、石英多量。	外面：10YR6/4 内面：10YR6/4	良好
82	縄文土器 深鉢	- - <5.2>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (L)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	白色粒少量、石英中量。	外面：7.5YR6/6 内面：10YR5/2	良好

83	縄文土器 深鉢	- - <5.5>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。夏島式～稲荷台式。SI1出土。	礫・白色粒少量、石英多量。	外面：7.5YR6/6 内面：10YR4/1	良好
84	縄文土器 深鉢	- - <4.2>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：7.5YR5/4 内面：10YR6/4	良好
85	縄文土器 深鉢	- - <5.1>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	石英・白色粒少量。	外面：7.5YR5/4 内面：10YR6/4	良好
86	縄文土器 深鉢	- - <4.9>	胴部片。内面ヘラケズリ。外面撚糸文 (R)。夏島式～稲荷台式。調査区出土。	礫・石英・白色粒少量。	外面：7.5YR5/4 内面：10YR4/2	良好
87	石器 磨石類	長さ<4.4cm>、幅<6.6cm>、厚さ4.7cm、重量157.9g。破片。先端部及び平坦面の一部に敲打痕が確認できる。調査区出土。				

第1号竪穴建物跡

1	土師器 坏	11.7 7.8 4.0	ほぼ完形。内外面共にロクロナデ。外面下端及び底部手持ちヘラケズリ。内外面共に一部剥落している。	石英少量、白色粒多量。	外面：5YR4/1 内面：5YR2/1	良好
2	土師器 坏	(10.8) - <3.3>	口縁部片。内外面共にロクロナデ。	石英少量、白色粒多量。	外面：7.5YR5/4 内面：7.5YR4/4	良好
3	土師器 甕	(15.9) - <3.7>	口縁部片。口縁部内外面共にヨコナデ。外面ヘラケズリ。	赤褐色粒微量、石英・白色粒少量。	外面：7.5YR4/3 内面：2.5Y4/1	良好

平安時代遺構外

1	土師器 甕	- - <3.9>	胴部片。内面ナデ。外面平行タタキ、上部ナデ。	石英・白色粒少量。	外面：2.5Y5/3 内面：2.5Y5/2	良好
2	土師器 甕	- (9.0) <2.6>	底部片。内外面及び底部ナデ。	石英・白色粒中量。	外面：7.5YR4/6 内面：7.5YR4/3	良好



調査前現況（南西から）



第1号土坑全景（西から）



第2号土坑全景（南から）



第1号焼土跡全景（東から）



第1号焼土跡土層断面（東から）



第2号焼土跡全景（西から）



第2号焼土跡土層断面（西から）

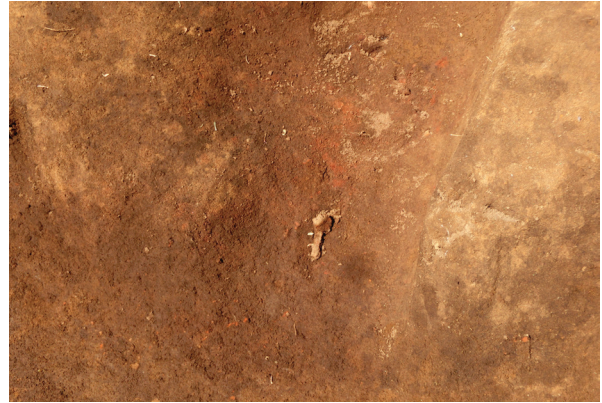


第1号竖穴建物跡全景（西から）

写真図版 2



第1号竖穴建物跡カマド全景（南東から）



第1号竖穴建物跡カマド遺物出土状況（南東から）



第1号竖穴建物跡遺物出土状況1（南東から）



第1号竖穴建物跡遺物出土状況2（西から）



第1号柱穴全景（南から）



第2号柱穴全景（南から）



調査風景



調査終了状況（南西から）

第1号土坑



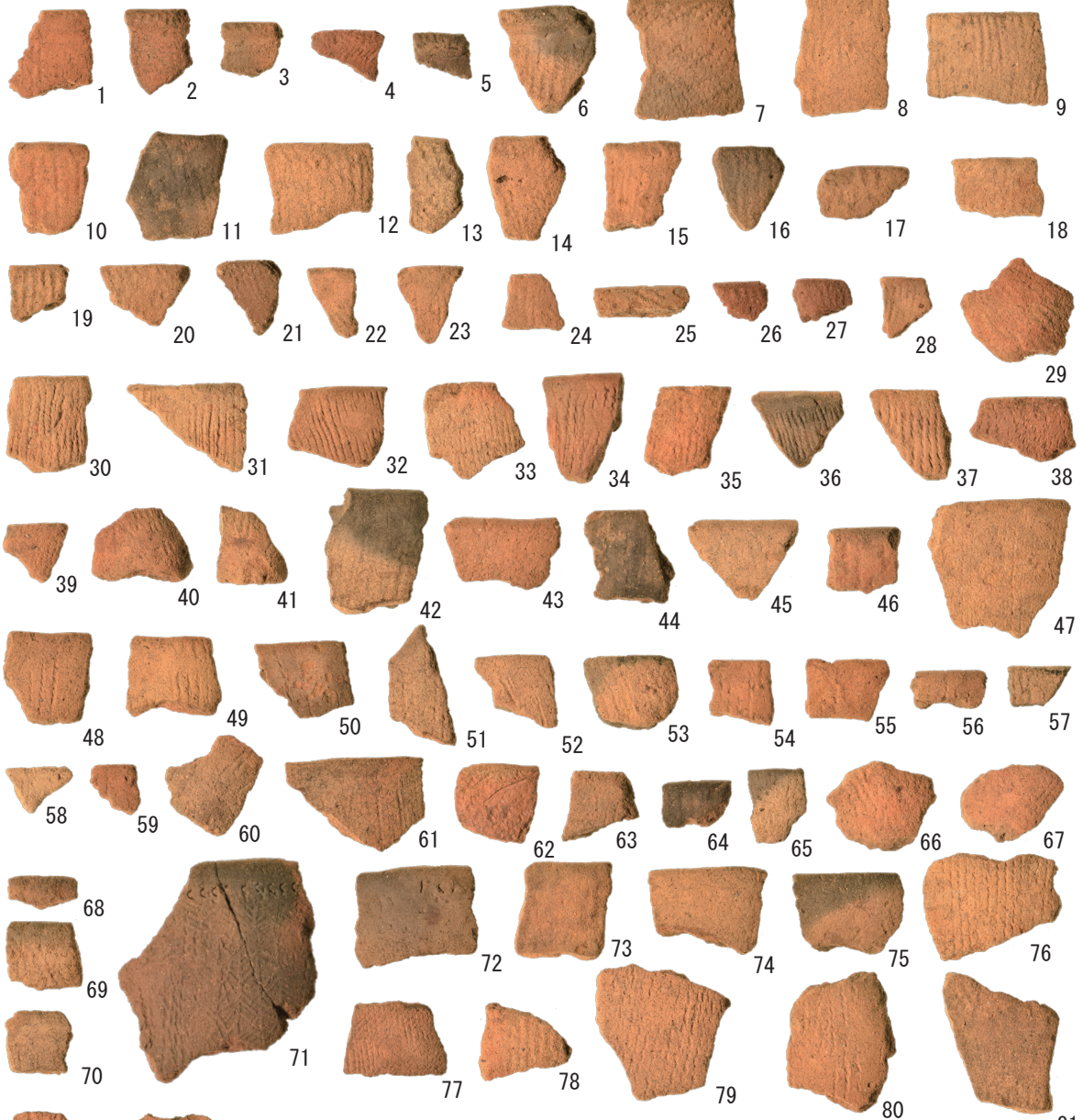
第2号土坑



第2号焼土跡



縄文時代遺構外



平安時代遺構外

第1号竖穴建物跡



報告書抄録

ふりがな	ちばしやまのこしだいいちいせき						
書名	千葉県山之越第1遺跡						
副書名	宅地造成に伴う埋蔵文化財調査報告書						
巻次							
シリーズ名							
シリーズ番号							
編著者名	小林 嵩・廣田哲徳						
編集機関	公益財団法人 千葉県教育振興財団 事務局 埋蔵文化財調査担当						
所在地	〒260-0814 千葉県中央区南生実町1210 埋蔵文化財調査センター内 TEL：043-266-5433						
発行年月日	2020年1月31日						
ふりがな	ふりがな	コード		経緯度	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号				
やまのこしだいいせき 山之越第1遺跡	わかばくおぐらちよう 若葉区小倉町 183-1の一部	121045	若葉区 117	北緯 35° 62′ 08″ 東経 140° 17′ 99″	20190409 ~ 20190419	229.5 m ²	宅地造成
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項	
山之越第1遺跡	集落	縄文時代早期前葉	土坑 2基 焼土跡 2基		土器・石器	押型文	
	集落	平安時代	竪穴建物跡 1軒		土器・土製品・鉄器		
	包蔵地	中・近世			陶磁器		
要約	<p>1 縄文時代 縄文時代早期前葉の可能性のある土坑2基、焼土跡2基が検出された。調査区内から出土した遺物は縄文時代早期前葉の土器でほぼ占められ、生活域となっていたと考えられる。検出された遺構も同一時期の可能性はある。</p> <p>2 平安時代 竪穴建物跡が1軒検出された。周辺にごく小規模な集落が展開していた可能性がある。</p> <p>3 中・近世 遺物の出土は1点のみで、土地利用の痕跡は希薄である。</p>						

千葉県山之越第1遺跡
―宅地造成に伴う埋蔵文化財調査報告書―
令和2年1月31日発行

編集・発行 株式会社 拓匠開発
公益財団法人 千葉県教育振興財団
事務局 埋蔵文化財調査担当
〒260-0814
千葉県中央区南生実町1210
埋蔵文化財調査センター内
TEL：043-266-5433

印刷 株式会社 京文社印刷
〒260-0021
千葉県中央区新宿1-25-22
TEL：043-242-0064